

# 体育科学習指導案

体育保健体育科研究室

## 1 単元名 6年生「サッカー」(8時間)

## 2 運動の特性

### (1) 一般的特性

2つのチームが入り交じってボールを奪い合い、足を使ったパスやドリブルなどで相手の守りをかわし、ボールをゴール近くに運び、シュートをして得点を競い合うことが楽しい運動である。また、ボール操作の技術が高まったり、攻め方、守り方などの作戦を工夫したりすることによってさらにゲームの楽しさが深まる運動である。

### (2) 子どもから見た特性

#### A 運動の特性にふれる楽しさ体験の状況

本学級の児童は、事前のアンケートではボールゲームを「好き」「まあまあ好き」と35人中28人が答えている。また、休み時間には外でドッジボールやバスケットボールをして遊んでいる姿をよく見ることができる。しかし、「どちらかといえば嫌い」と7人が答えておりボールを使って遊ぶことを嫌っている児童もいる。

サッカーについては「好き」「まあまあ好き」と26人の児童が答えており、理由は「シュートが決まると楽しい」「ボールをけるのが楽しい」「パス・シュートが楽しい」と挙げている。「どちらかといえば嫌い」と9人が答えていて、その理由は「みんなの足を引っ張る」「けるのが好きじゃない」「ける方向がわからない」「ボールがこない」と挙げている。自分の技能の低いことや動き方がわからないことについて不安を感じているようである。

#### B 技術の習得状況

アンケートの結果から、「パスが上手にできる」と26人が答えており、「ドリブルが上手にできる」「シュートが上手にできる」と15人が答えている。また、実態調査を行った時には、相手のそばにパスができていた児童は29人、ドリブルをしてシュートをゴールの枠の中に打つことができた児童は10人いた。しかし、インサイドキックやインステップキックなどのけり方を意識している児童は少なく、強くけりすぎたり弱すぎたりする児童も多くいた。ドリブルではボールをコントロールできずに、追いかけている姿が多く見られ、技能が高いとはいえない。

また、ボールを持った時、相手の位置や動きが「分かった」「だいたい分かった」と19人が答えている。ボールを持った時、どうプレーすればいいか「分かった」「だいたい分かった」と27人、味方がボールを持った時にどのように動けばいいか「分かった」「だいたい分かった」と32人が答えている。しかし、「作戦で動き方を決めていた」「友達からの声かけで動いた」と理由を挙げていて、自分の判断で動いたと答えたのは7人程度だった。また、「どちらかといえば分からなかった」「分からなかった」と答えていた児童は、ボールを見るので精一杯だったり、どう動いていいかの知識がなかったりと理由を挙げている。

ゲームセンステストでは、全体での得点率は85.92であり、ボール非保持場面の得点率が91.2と高く、逆にボールキープ場面の得点率は81.31と低く、ドリブルをしたりボールを持ったままで

味方の動きを待ったりする判断ができていないことが分かる。

### C 学び方に関する学習経験の状況

本学級の児童は、1学期にバスケットボールの学習を行っている。その学習の中で、学級で協力をして場や用具の準備など協力して取り組むことができている。めあて1では総あたり戦、めあて2では対抗戦を行う学習過程を経験してきた。チームで話し合ったり、ポイントカードを見たりして作戦を考えることができていた。そして作戦がうまくいくために、一人一人がどこに動くかを決めチームノートに書き確認をしていた。

アンケートの結果では、ボールゲームの学習でめあてを立てて学習が「できる」「だいたいできる」と答えた児童が34人いた。また、できないことでも練習すればできるようになる自信が「ある」「まあまあある」と答えた児童が35人いて、学習に対して前向きに取り組むことが期待できそうである。

## 3 学習を進めるにあたって

本単元では、一人一人が相手や味方の位置を考えさせ、ゲームの中で状況を判断させながら体を動かさせ、サッカーを楽しませることができるようになりたい。

### ○ 学習過程

1 単位時間の前半に状況設定ゲーム（以下 SS ゲーム）を、後半に総あたり戦や対抗戦を行っていく。SS ゲームを行うことにより、ゲームの中で状況判断の仕方を理解したり、判断力を高めたりしていきたい。

めあて1で総あたり戦をおこない、めあて2で対抗戦を行うようにする。めあて1では、総あたり戦を行い、実際の試合の中でゲームストップを取り入れる。実際の試合の中で動き方を教えたり考えさせたりすることで、状況を判断して活動できるようにしたい。

めあて2では、自分のチームにあった相手チームを選び、ゲームを楽しむことができるようにする。自分のチームにあった相手を選び、相手や味方の位置を考えた動きができるようにしたい。

### ○ 支援

ボール慣れは準備ができたチームから行うようにし、ボールの踏み換えや足の内側で転がすなどを行う。パスする相手を見て、相手のいるところに確実にパスができるようになれるようなメニューを与えるようにする。また、パスがきちんと出せるようにインサイドキックを、パスを受けられるようにするためにトラップの仕方を準教科書や動きを図で示したものを見せ、やり方を説明する。

SS ゲームは、試合を行う相手チームと行うようにする。自分のチームが数的優位な状況を設定し、どのように攻撃すればよりいいかを判断させるために行う。パスかボールキープかといった状況判断を行いやすくするため、3対2の人数で常にアウトナンバーをつくるようにし、判断力を高める。

SS ゲームやめあて1の主ゲームでは、ゲームストップを積極的に取り入れる。ゲームストップは、「ボールにかたまっている状況」「有効なパスが出せない状況」「シュート場面でシュート」を改善するために教師がゲームをストップさせ、どう動けばいいかを児童に考えさせたり、教師が実際に児童を動かしたりして状況判断を理解、定着させる。また、前時に課題となる状況があ

れば、次時の始めに紹介し、SS ゲームに反映させる。

学習の終わりにふり返りを行わせ、その日のよかったプレーや課題になったことを話し合わせる。個人やチーム、クラスへの賞賛を行い、子ども同士がお互いに認め合う意識を高めるようにする。

学習ノートはチームノートと個人ノートを準備する。チームノートは、毎時のめあてや動き方やポジションをチーム全員が確認できるようにする。授業の終わりにふり返りを行い、次時のめあてにいかせるようにする。個人ノートは、自分ができるようになったことやできないことを書かせるようにし、一人一人の状況を把握できるようにする。作戦ボードを用意し、自分がどう動くかをボード上の磁石を動かしながら一人一人が確認できるようにする。

#### **4 学習のねらいとみちすじ**

##### **(1) 学習のねらい**

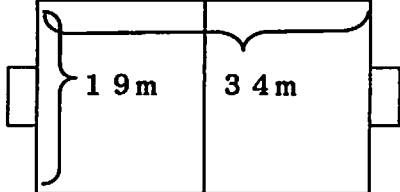
相手や味方の位置を考え、ゲームの状況を判断しながらサッカーを楽しむ。

##### **(2) 学習のみちすじ**

めあて1 サッカーの動きやルールに慣れながらゲームを楽しもう。

めあて2 相手や味方の位置を考えながら動いて、ゲームを楽しもう。

## 5 学習計画

時間	1	2	3	4	5	6	⑦	8																													
5	<p>1 学習の見通しをもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習内容を知る。</li> </ul>	<p>1 学習の準備とめあての確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全に気をつけて場づくりをする。</li> <li>○ ボールに慣れる運動をする。</li> <li>○ めあての確認をする。</li> </ul>				<p>1 学習の準備とめあての確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全に気をつけて場づくりをする。</li> <li>○ ボールに慣れる運動をする。</li> <li>○ めあての確認をする。</li> </ul>																															
10	<p>めあて1 サッカーの動きやルールに慣れながらゲームを楽しもう。</p>				<p>めあて2 相手や味方の位置を考えながら動いて、ゲームを楽しもう。</p>																																
20	<p>2 学習の進め方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ルール</li> <li>○ チーム編成と役割分担</li> <li>○ 学習ノートの書き方</li> <li>○ 作戦ボードの使い方</li> <li>○ ゲームストップについて</li> <li>○ SSゲームについて (3対2の状況について)</li> </ul>	<p>2 SSゲームをする。(10分)</p> <p>3対2のSSゲームをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ その日の対戦チームと行う。</li> <li>○ ゴールが決まるか、守り側がボールにさわると、攻守交代をする。</li> <li>※ 状況に応じてゲームストップを行い、動き方を教えたり考えさせたりする。</li> </ul>				<p>2 3対2のSSゲームをする。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ その日の対戦チームと行う。</li> <li>○ ゴールが決まるか、守り側がボールにさわると、攻守交代をする。</li> <li>※ 状況に応じてゲームストップを行い、動き方を教えたり考えさせたりする。</li> </ul>																															
35	<p>3 総あたり戦をする。(5分-1分-5分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1時間目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>1-2</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>3-4</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>5-6</td> </tr> </tbody> </table>		1時間目	A	1-2	B	3-4	C	5-6	<p>3 総あたり戦をする。(5分-1分-5分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2時間目</th> <th>3時間目</th> <th>4時間目</th> <th>5時間目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>3-6</td> <td>1-5</td> <td>2-4</td> <td>4-5</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>2-5</td> <td>4-6</td> <td>1-6</td> <td>1-3</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>1-4</td> <td>2-3</td> <td>3-5</td> <td>2-6</td> </tr> </tbody> </table> <p>※状況に応じてゲームストップを行い、動き方を教えたり考えさせたりする。</p>		2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	A	3-6	1-5	2-4	4-5	B	2-5	4-6	1-6	1-3	C	1-4	2-3	3-5	2-6				<p>3 対抗戦をする。(5分-1分-5分)</p> <p>※ 自分のチームにあった対戦相手を選ぶ。</p> <p>※ これまでの動きができるように、作戦や一人一人の動き方を確認する。</p>			
	1時間目																																				
A	1-2																																				
B	3-4																																				
C	5-6																																				
	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目																																	
A	3-6	1-5	2-4	4-5																																	
B	2-5	4-6	1-6	1-3																																	
C	1-4	2-3	3-5	2-6																																	
	<p>4 学習のまとめと後片付けをする。</p>	<p>4 学習のまとめと後片付けをする。</p>																																			
めざす姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相手の位置を考えてシュートをすることができる。</li> <li>○ 味方の位置を考えてパスを出すことができる。</li> <li>○ ボールや相手位置を考えてパスがもらえるところに動くことができる。</li> <li>○ 自分のチームの良いところや課題を見つけることができる。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 味方や相手の位置を考えて、パスを出すことができる。</li> <li>○ 相手の位置を考えて、シュートがねえそうなところに動くことができる。</li> <li>○ チームで作戦を工夫することができる。</li> </ul>																															

## 6 日時

平成19年11月16日（金）第5校時 運動場にて

## 7 本時のねらい

- 相手や味方の位置を意識しながら動くことができるようにする。
- パスをだしたり、もらったりすることができるようにする。

## 8 本時指導に当たって

前時までに子どもたちは、3対2のSSゲームや5対5のサッカーを行ってきた。

SSゲームでは、3対2の状況でどこに動けばパスがもらいやすいか、パスを出しやすいかを考えながらプレーしてきた。ボールを持っていない時には、まずはサイドの方に走り3人で三角形をつくることを意識するようになってきている。はじめは、あまり動かずに小さな三角形しかできていなかったが、端の方まで走って大きな三角形を作るとパスがつながりやすいことを理解してきている。また、パスをしたらそこで止まってしまうゲームに参加しなくなる様子が見られていたが、パスをした後もゴールに向かって走っていくようになってきた。どこに動くと大きな三角形になるのかを考えることができるようになってきた。ディフェンスでは、ボールをもっている子への動きが遅くいきなりシュートやパスさせてしまう様子も見られた。

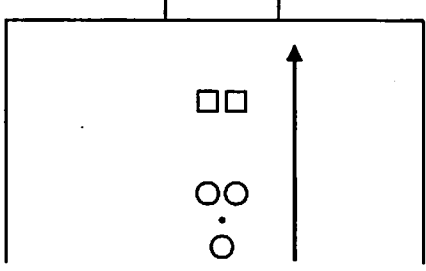
主ゲームでは、5対5のサッカーを行ってきた。ゲームでは、ボールに集まってしまう様子がよく見られた。ボールに集まったときには、ゲームストップをつかい、どこに動けばいいか話したり動かしたりしてきた。また、授業のふりかえりの時に、「ボールに集まらずにまわりにいたらシュートができた。」「広がったら、パスがつながった。」という意見がでてきた。ボールに集まらないようにしようと各チームで話していたが、実際のゲームになるとボールに集まる姿が見られてしまう。

総あたり戦では、4班が1勝4敗、3班が1勝3敗1引き分け、6班が1勝2敗2引き分けとなった。4班は4点差がつき負けてしまうこともあったが、他は点差があまりつかない結果で終わっている。前時の対抗戦では6班と行い、1対0で勝つことができた。しかし、攻めのポジションながら後ろの方でボールが来るのを待っている様に自分のポジションでの動きができていない子がいたり、味方同士でボールを取り合ったりとボールに集まってしまう様子があらわれたりしているため、本時では4班を中心に支援を行っていく。SSゲームでは、ライン際まで走ってコートを広くつかうことでパスをつないでいくことを中心に声かけをしていく。また、パスを出した後どこに動くといいかを考えさせていく。ディフェンスではボールをもっている子へ素早くあたることを声をかけていく。対抗戦では、自分のポジションが何なのか、攻める時や守る時にはどこにいたらいいかを声かけをしていく。

## 9 準備

サッカーボール、ゼッケン、ゴール、得点板、タイマー、マーカーコーン、学習ボード、作戦ボード、チームノート

10 展開 (7/8)

配時	学習活動と内容	支援																		
0	<p>1 学習の準備とめあてを確認する。</p> <p>○ 準備ができたチームから慣れの運動をする。</p> <p>・ボールタッチ ・パス ・三角パス</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて</p> <p>相手や味方の位置を考えながら動いて、ゲームを楽しもう。</p> </div>	<p>※ 安全に気をつけて準備をさせる。</p> <p>※ 準備が終わったチームから、ボールをつかった慣れの運動をする。個人からチームの活動をする様に声をかける。</p>																		
10	<p>2 3対2のSSゲームをする。</p> <p>○ 対抗戦の相手チームとする。</p> <p>○ 10分間で攻守交代をしながら行う。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>	<p>※ 各自がどんな動きをすればいいかをホワイトボードを使ってふり返り、動きを意識させる。</p> <p>※ 4班を中心に、各コートを取り支援を行う。</p> <p>※ 状況に応じてゲームストップをかけ、動きを考えさせたり、実際に動かしたりし指導をする。</p> <p>※ 攻め…パスをもらうための動き、パスを出す相手の選択</p>																		
20	<p>3 対抗戦をする。</p> <p>本時の対戦</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td>3班 (ピンク) 対 6班 (オレンジ)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td>1班 (赤) 対 4班 (黄色)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>2班 (青) 対 5班 (白)</td> </tr> </table> <p>各チームのめあて</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">1</td> <td>大きな三角形をつくりながら、パスをして攻める。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>両サイドが攻めて、真ん中の人ゴール前にいく。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>ジグザグパスをしてつなぐ。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>両サイドから攻撃をする。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>左サイドにボールを送って、そこから中にけりこむ。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>両サイドにパスを出して、攻撃する。</td> </tr> </table> <p>○ ゲームが終わったチームから、活動のふり返りをして、チームノートを書く。</p>	A	3班 (ピンク) 対 6班 (オレンジ)	B	1班 (赤) 対 4班 (黄色)	C	2班 (青) 対 5班 (白)	1	大きな三角形をつくりながら、パスをして攻める。	2	両サイドが攻めて、真ん中の人ゴール前にいく。	3	ジグザグパスをしてつなぐ。	4	両サイドから攻撃をする。	5	左サイドにボールを送って、そこから中にけりこむ。	6	両サイドにパスを出して、攻撃する。	<p>※ 4班を中心に、各コートを取り以下のことを中心に支援する。</p> <p>※</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボールに集まらず、広がって空いている場所に走ること。</li> <li>・ フリーになっている子を見つけてパスを出すこと。</li> <li>・ 味方がボールを取ったら、すぐに攻めること。</li> <li>・ シュートできる時には、思いっきりけること。</li> </ul> </div>
A	3班 (ピンク) 対 6班 (オレンジ)																			
B	1班 (赤) 対 4班 (黄色)																			
C	2班 (青) 対 5班 (白)																			
1	大きな三角形をつくりながら、パスをして攻める。																			
2	両サイドが攻めて、真ん中の人ゴール前にいく。																			
3	ジグザグパスをしてつなぐ。																			
4	両サイドから攻撃をする。																			
5	左サイドにボールを送って、そこから中にけりこむ。																			
6	両サイドにパスを出して、攻撃する。																			
35	<p>4 全体でふり返りをし、後片付けをする。</p>	<p>※ 安全に気をつけて、片付けさせる。</p>																		